



奈良県放射線技師会 学術大会 2018

「医療被ばくを考える ～すべては患者のために～」

平成 30 年 10 月 28 日（日） 奈良県社会福祉総合センター

9:45

開会の辞

奈良県放射線技師会 会長 水野吉将

9:50~12:10 会員研究発表

1部 座長： 天理よろづ相談所病院 日浦之和・奈良県総合医療センター 上田 拓
2部 座長： 市立奈良病院 秋山敬純・近畿大学医学部奈良病院 古川卓也

12:30~13:15 ランチョンセミナー

座長：奈良県立医科大学附属病院 野儀明宏

「医療被ばくにおける装置メーカーの取り組み」

キヤノンメディカルシステムズ株式会社

「被ばく線量管理システム構築の注意点」

EIZO 株式会社

13:30~15:00 講演

座長：奈良県放射線技師会 副会長 松岡孝明

基調講演 「医療被ばく低減施設認定取得までの道のり」

講師：近畿大学医学部奈良病院 今井俊輔

特別講演 「医療被ばく低減施設取得の意義」

講師：公益社団法人 日本診療放射線技師会 医療被ばく安全管理委員会

委員長 鈴木賢昭

15:20~17:20 シンポジウム

座長：天理よろづ相談所病院 錦 成郎

「医療被ばくをみんなで考えよう！」

1. 放射線管理士

田北病院

小林勝宏

2. RI

奈良県総合医療センター

山田卓実

3. CT

済生会中和病院

柴田善行

4. IVR

天理よろづ相談所病院

東慎之介

17:20~17:25 Thanks Ceremony

17:25

閉会の辞

奈良県放射線技師会 副会長 高谷英明